## 平成 29 年度「白堊研究 I 」年間計画

〇目的 理論的な思考力や表現力,探究心等を高めるとともに,研究の進め方など,基本的な研究のスキルを身につける。また,協働的な活動をする中で,「ディスカッション」の技術も身につける。

## ○活動内容および年間計画(予定)

〇活動内容および年間計画(予定)				
		月		授業内容
基礎スキル研修	1	4	13	
	2		20	②レディネステスト
	3		27	③ブレインストーミングとタスクボードを利用した学習計画立案(1) ④ブレインストーミングとタスクボードを利用した学習計画立案(2) ⑤知の理論(1)「批判的思考力」 ⑥理の理論(2)「演繹・帰納・反証」 ⑦研究の進め方(1)「おいしい味噌汁の開発をして友達に教える計画」 ⑧研究の進め方(2)「ロジックツリーで原因を探る」 ⑨統計処理(1)「データの分析」 ⑪統計処理(2)「分散・標準偏差」 ⑪「探究活動」テーマ希望調査・ノート整理 ⑫コミュニケーションスキルの習得 ⑬グラフの書き方
	4	5	11	
	5		25	
	6	6	1	
	7		15	
	8		22	
	9	7	6	
	10		13	
	11		20	
	12	8	31	
	13	11	9	
探究活動	14	9	7	探究活動①計画・物理・化学・生物・地学・数学から2分野
	15		14	実験①選択する。実験②・活動場所は各実験室。数学は、普通教室。まとめ・テーマは、テーマ一覧から選択する。発表・5時間サイクル。探究活動②計画・生徒は、活動計画書に沿って、グループで協力して、探究活動を進める。実験①・模造紙でポスターを作成する。
	16		28	
	17	10	5	
	18		19	
	19	11	2	
	20		16	
	21	12	7	実験② ・5日目に発表会を行い、ディスカッション
	22		14	まとめにより、研究内容を深めあう。
	23		21	発表
テーマ研究	24	1	11	普通科・サイエンス科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	25		18	・テーマ「日本をよりよくするための提案」 ・「白堊研究Ⅱ」の研究グループ
	26		25	• 1 班 4 人編成 編成, テーマ設定を行う。   . 活動内容 . ボイダンフ
	27	2	1	- ・活動内容 計画→調べ学習→まとめ→発表 - ・グループ編成
	28		8	・ポスター形式で発表会を2時・グループ決定後、テーマ設定お
	29		22	間かけて行う。 よび年間計画立案
	30	3	15	能力伸長テスト
L	<u> </u>			